

仙台湾南部海岸 被災の概要

■ 被災した海岸堤防の復旧までの流れ

被災



緊急復旧



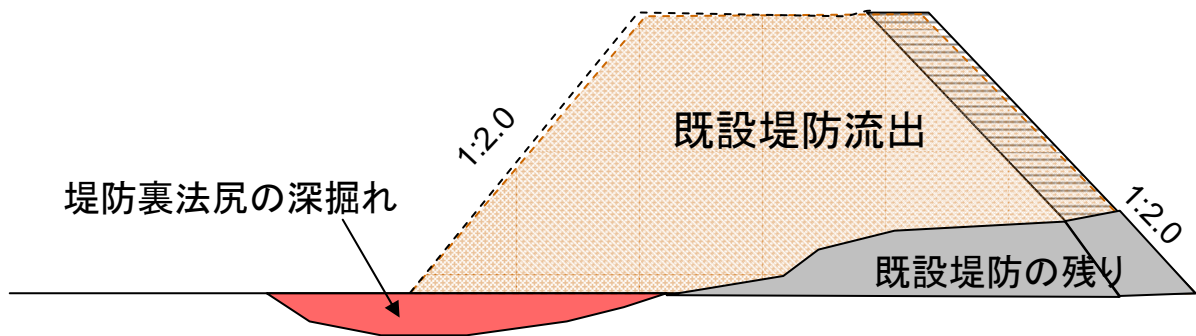
本復旧

- 被災：既設の海岸保全施設が東日本大震災の地震・津波により未曾有の被災。

■ 被災状況

- 仙台湾南部海岸周辺を襲った巨大津波の浸水域は、海岸線から最も遠いところで約5kmにも達し、その浸水面積は約170km²（仙台湾南部海岸沿岸市町村合計）にもおよぶ。
- 仙台湾南部海岸の海岸保全施設は、ほぼ全線で壊滅的な被害を受けた。

緊急復旧施工イメージ

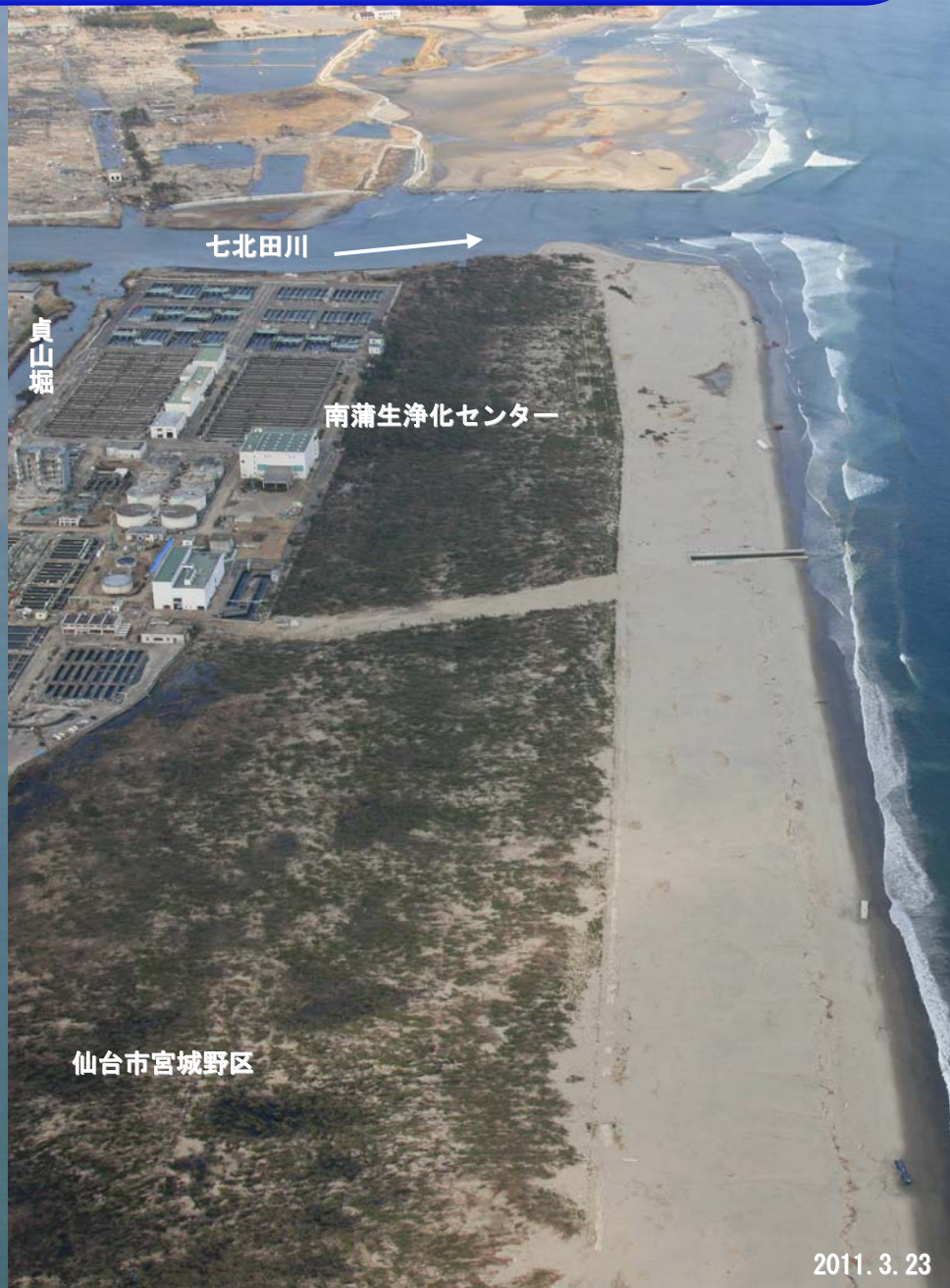


(単位:m)

		区間延長 (a)	全・半壊 (b)	被災率 (b/a)
深沼海岸	深沼北	1,750	1,580	0.90
	深沼南	3,290	3,020	0.92
関上北釜海岸	関上北釜	4,015	3,945	0.98
岩沼海岸	二の倉	3,860	3,260	0.84
	蒲崎	4,120	2,350	0.57
山元海岸	笠野	1,990	1,260	0.63
	中浜	5,850	5,420	0.93
計		24,875	20,835	0.84

※被災直後調査時点

仙台海岸被災状況



仙台海岸(井土浦地区)被災状況

名取川↓



2009. 10. 12

名取川

2009. 10. 18

名取川↓



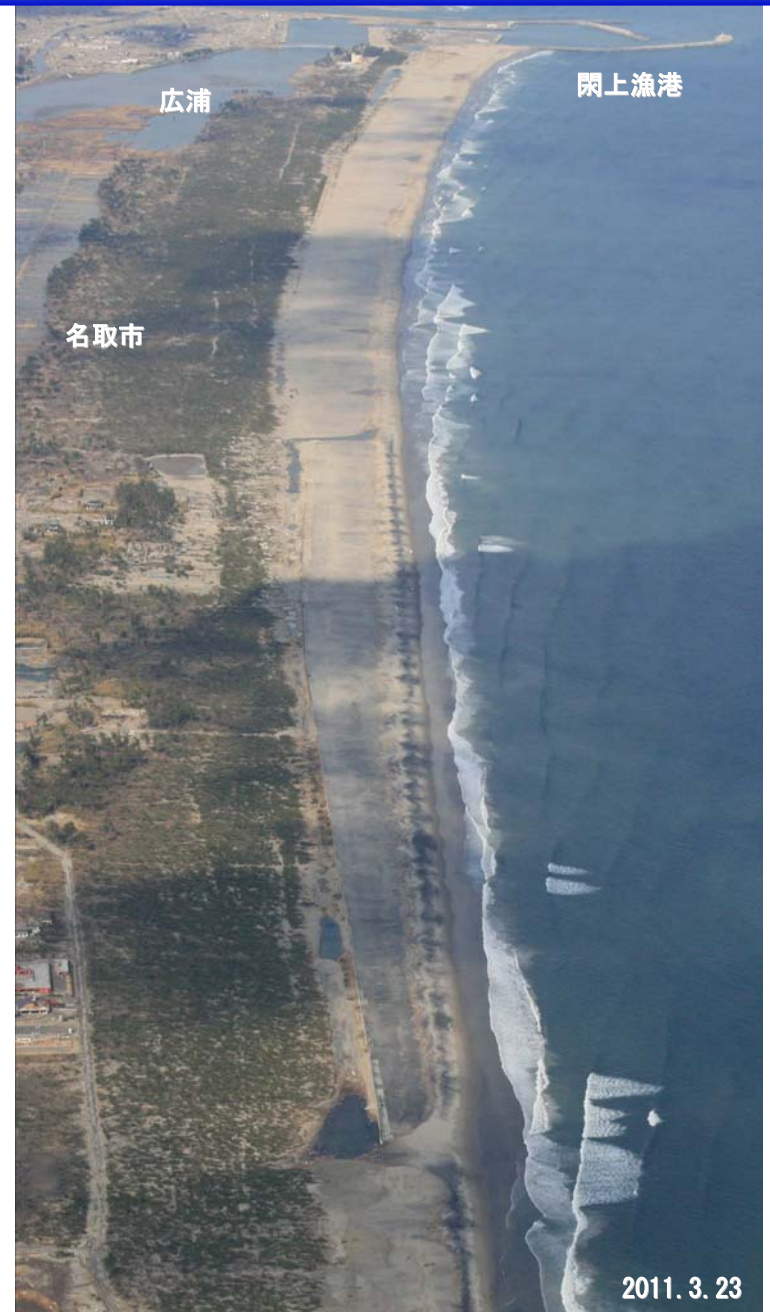
2011. 3. 18

名取川

2011. 3. 12

井土浦

名取海岸被災状況



岩沼海岸被災状況



亶理海岸被災状況



山元海岸被災状況



2010. 9. 29



2011. 3. 29

海岸構造物被災状況

仙台海岸(深沼北地区)



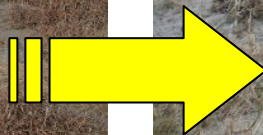
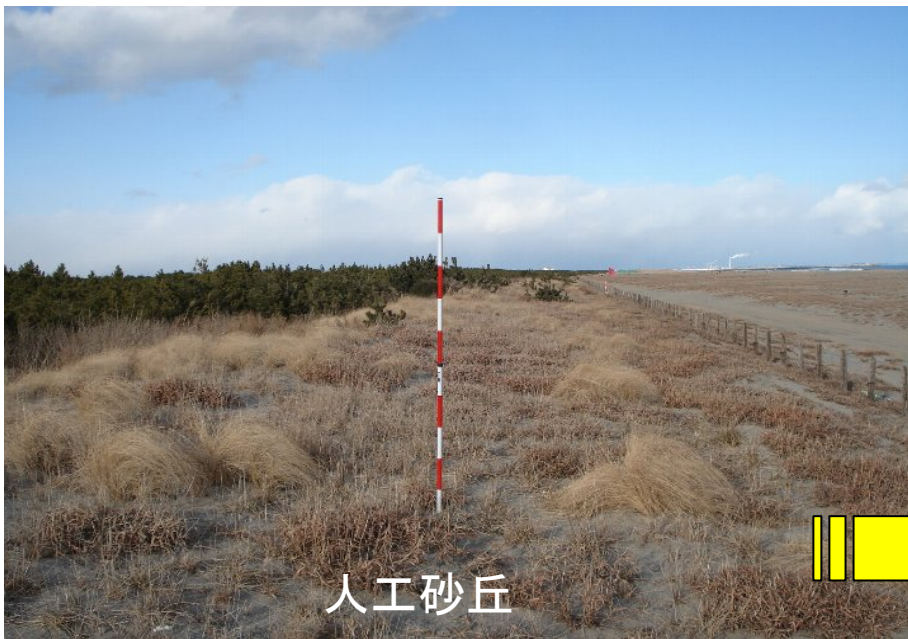
岩沼海岸(二の倉地区)



山元海岸(笠野地区)



海岸構造物(閑上・北釜地区)被災状況



海岸・河川構造物被災状況

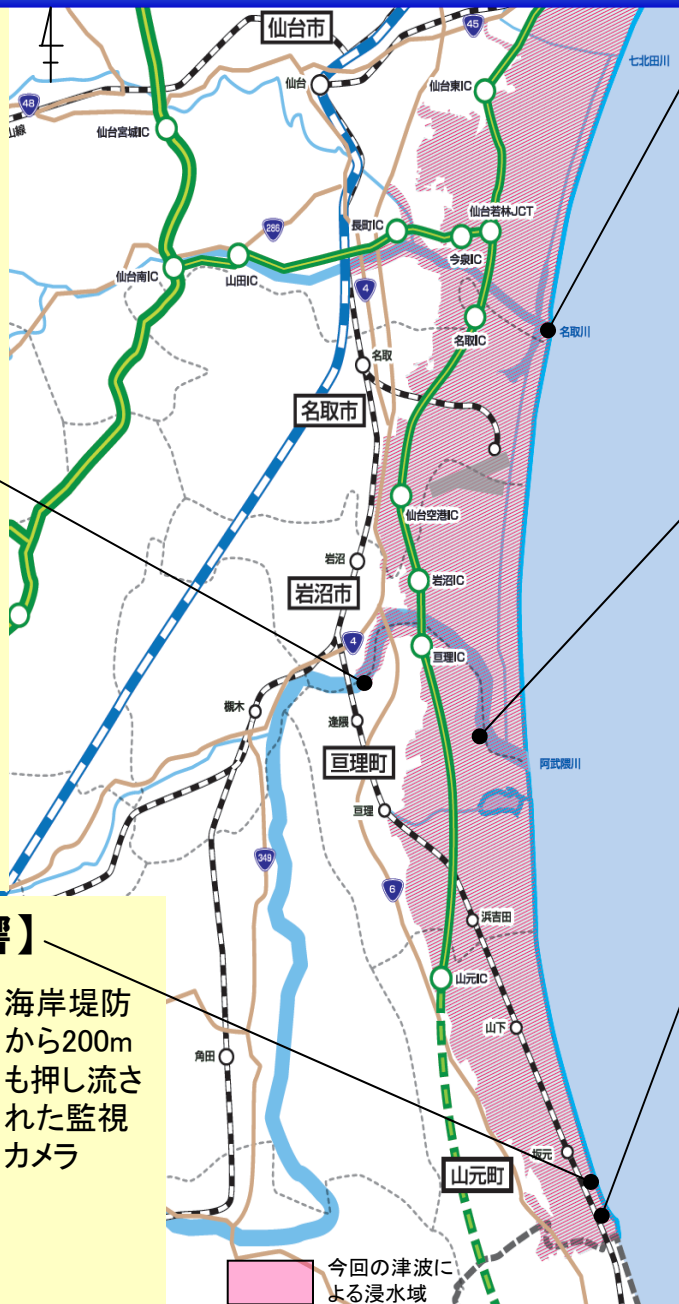
【阿武隈大堰への影響】



阿武隈大堰下流から津波の影響により船や漂流物が堰上流まで押し流されている



阿武隈川 10.3k



【構造物の被災】



名取川右岸-0.25k

折れ曲がった堤防階段の手摺り（住宅地側）

【河川堤防裏への洗掘の影響】



阿武隈川右岸+1.4k

川裏洗掘により階段のみが残る

【海岸構造物の飛散の影響】



磯地区集落 排水処理場周辺

海岸堤防から200mも押し流された消波ブロック

【海岸構造物の飛散の影響】



山元海岸 小浦河口左岸6.6k

海岸堤防から200mも押し流された監視カメラ

今回の津波による浸水域